新型コロナと肥満

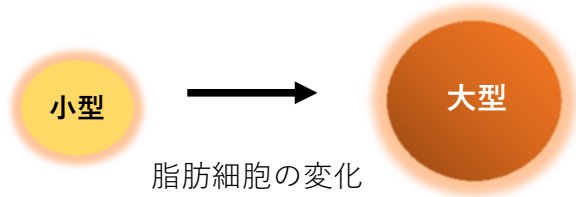
R4.5.22

沖縄タイムスR3.5.6より
「リスク気付かず急変」**ICU**に運ばれる**40**～**50**代もコロナ、沖縄で目立つ肥満の人の重症化

高齢でなくても、新型コロナウイルスが重症化する肥満の人が、沖縄県内の医療現場で目立っている。沖縄はメタボリック症候群に該当する人の割合が全国１位。県立中部病院感染症内科の椎木創一医師は「重症化リスクがあることに気付かず、症状が突然悪くなり集中治療室（ＩＣＵ）に入る肥満の４０～５０代が多い。

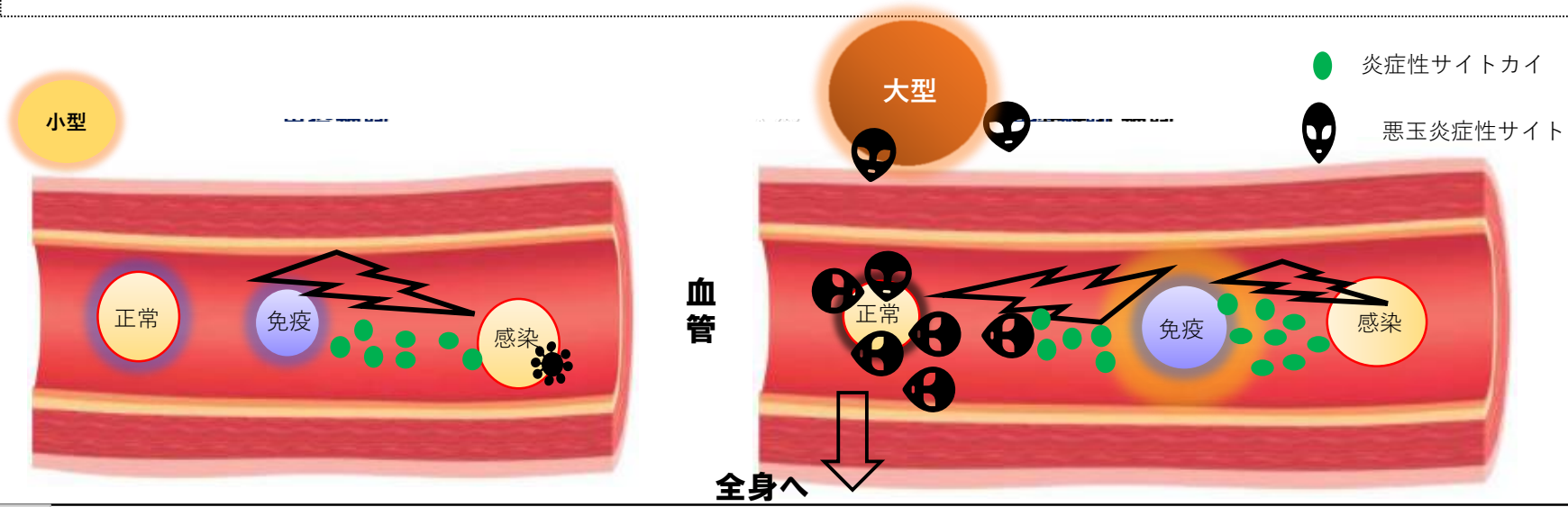
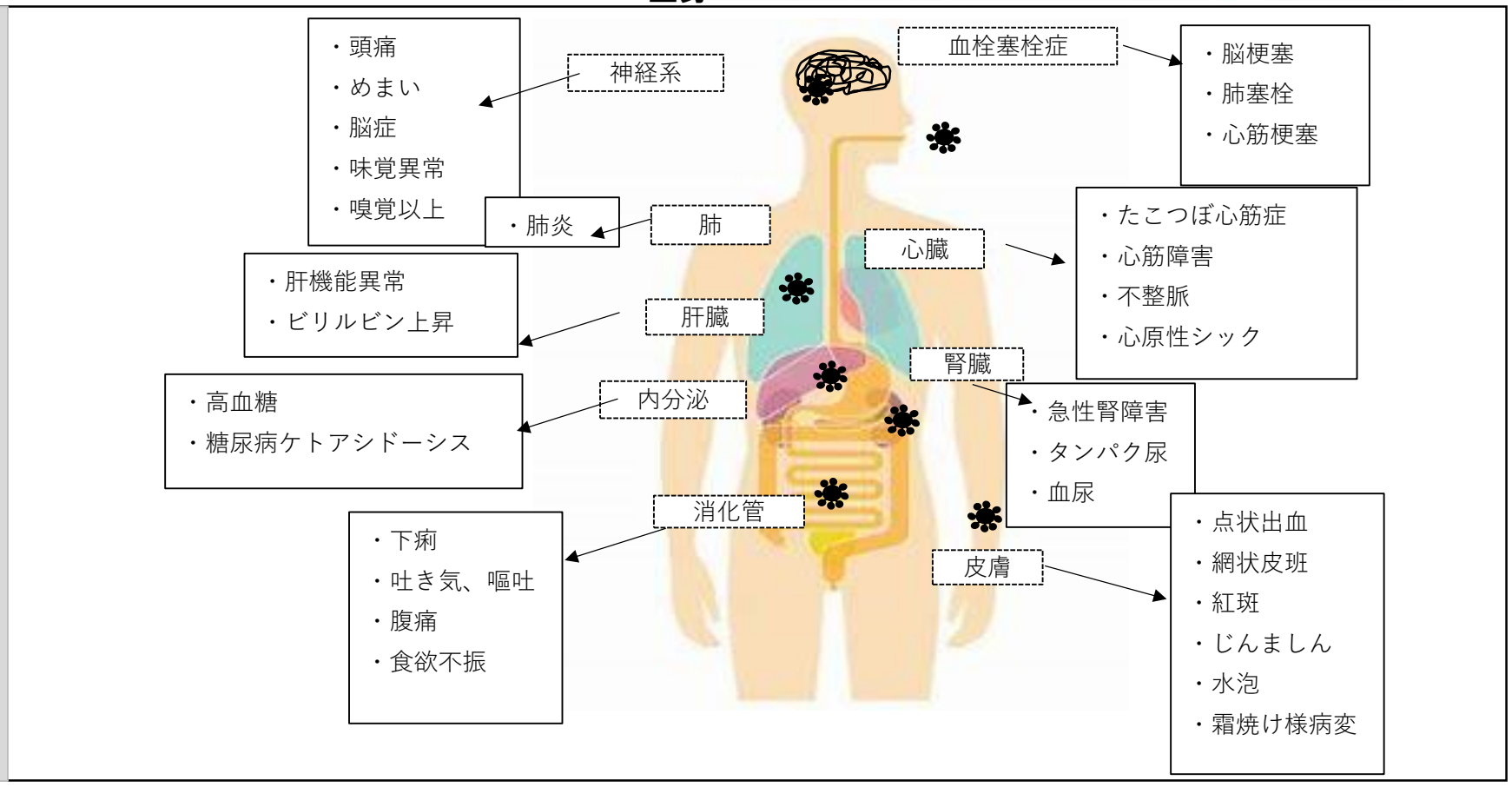
なぜ肥満（メタボ）の人は重症化しやすいの？

肥満（メタボ）になると変化する場所があります



①食べ過ぎてエネルギーとして使われず余った糖や脂肪は、中性脂肪に変えて脂肪細胞の内部にあるあぶらの袋（油滴）に貯められます。取り込む糖や脂肪が増えると風船のようにどんどん膨らみ脂肪全体の体積が増えます。その場所はへその高さに位置にあり、腹囲として成長します。

②脂肪細胞は、脂肪を貯めるだけではなく、サイトカインという情報を伝えるメッセージ物質を出していることがわかってきました。脂肪細胞が小型の時には善玉のサイトカインを出して病気にならないように働きます。しかし、脂肪細胞が大型化するとサイトカインが悪玉に代わり、病気をおこす方向に働いてしまいます。サイトカインの種類もたくさん発見されています。
　特に炎症性サイトカインがたくさん出ると免疫と反応し正常な細胞まで攻撃することも最新の研究でわかってきました。



新型コロナウイルスの様々な症状